

国際ワークショップ参加（カリフォルニア州立大学サンディエゴ校）

募集要項

公共政策大学院では、このたびカリフォルニア州立大学サンディエゴ校School of Global Policy & Strategy（UCSD-GPS）との間で国際ワークショップを開催する運びとなりました。ついては、このワークショップへの参加者を募集いたしますので、応募を希望する学生は以下の応募要項をよく読んだ上で書類を提出してください。

書類選考の後、二次選考として面接を行います。選考にあたっては、ワークショップへの参加にあたって必要な専門性やスキル、また英語力等を総合的に評価します。面接対象となった学生には、面接日も含めて直接連絡をします。

なお、ワークショップ参加の成果については、後日、公共政策大学院に報告をして頂くことになります。

1) 実習場所：

School of Global Policy and Strategy University of California, San Diego

（参考：<http://gps.ucsd.edu/>）

・ La Jolla（San Diego市内）

2) 実習期間：

2016年3月8日（水）～3月12日（土）

3) 実習目的・テーマ

- ①医療分野および広くライフサイエンス分野におけるイノベーションの社会的文脈とそれを支える先端科学技術を的確に理解し、革新的な技術と実際の政策・制度・エコシステムとのバランスについて、グローバルな視野のもとに構想するための能力を涵養すること
- ②医療分野における科学技術イノベーション政策の作成や実施に必要なエビデンスの構築手法とプロセスに関する知識の習得

4) 選抜方法：一次選考：書類、二次選考：面接

5) 応募書類：

(1) 履歴書（書式自由、写真貼付）：英語版1部

※職歴等は特記事項に記載する。

※TOEIC, TOEFL等のスコアがあれば、「免許・試験・資格等（その他）」に記載す

る。

※その他、特記事項があれば記載する。

(2) エントリーシート (wordファイル)

参加希望理由とともに、医療分野において更なるイノベーションを促進するにあたり、どのような課題の解決を必要としているか、特に分野横断的な連携の視点からの解決方法について、和文にて1000字以内もしくは英文にて300～350 words程度でまとめること。

6) 書類提出先：以下の宛先にメール送信すること

公共政策大学院 国際企画チーム exchange@pp.u-tokyo.ac.jp

7) 提出期限：2015年2月22日（月）17時00分迄

8) その他：

- ・ 渡航費用（航空券、宿泊費など）は公共政策大学院より支援（原則として15万円を大学から支給）します。
- ・ その他、質問等がある場合には、上記宛にメールで連絡してください。

以上